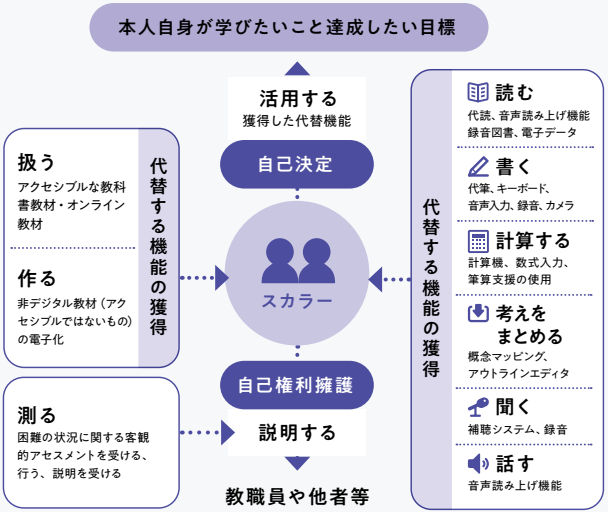
DO-IT Japan

DIVERSITY,
OPPORTUNITIES,
INTERNETWORKING &
TECHNOLOGY

障害や病気のある若者と子どもたちの高等教育等への進学とその後の就労・キャリアへの移行支援を通じたリーダー育成プロジェクト

What is DO-IT Japan?



DO-IT Japan とは？

DO-IT (Diversity, Opportunities, Internetworking and Technology) Japan では、テクノロジーを活用して自分の特性に最適化した学び方を体験すること、大学に進学した後のキャンパスライフと自立生活を体験すること、インターンシップや海外研修への参加、オンライン・オフライン両方で行われる DO-IT コミュニティへの継続的な参加など、多様な機会提供を行なっています。こうした機会を通じて、多様な価値観を持つ大人たちや同世代の仲間たちとの交流や情報交換を行っています。

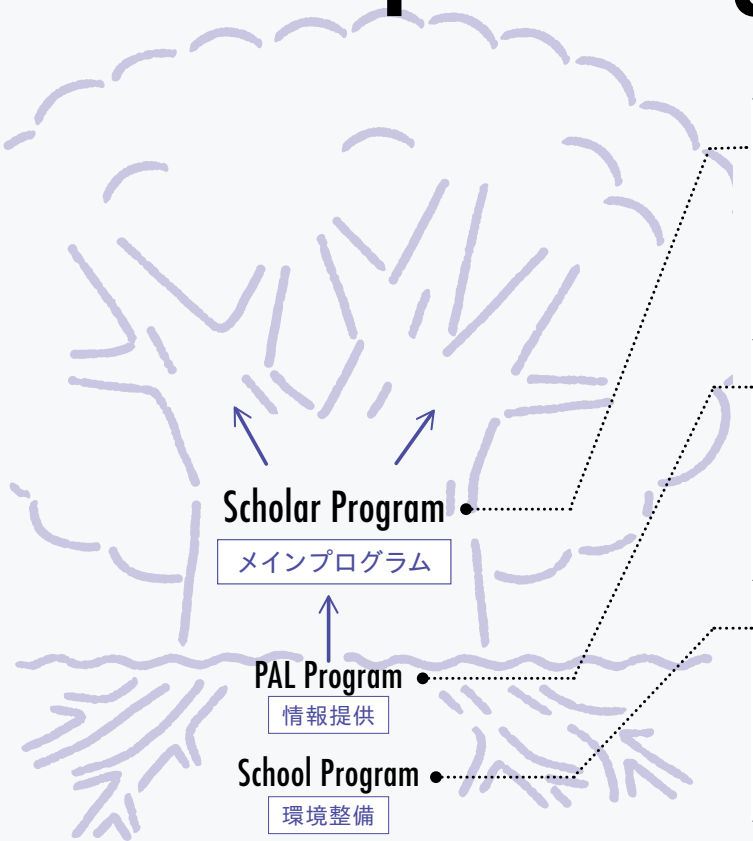
これらの経験から、障害や病気のある若者は、自分に合った学び方・働き方・生活の仕方を試行錯誤するほか、障害の社会モデル、自立や自己決定、セルフアドボカシー (自己権利擁護) などの考え方を学ぶことに加えて、将来の夢の実現や、社会活躍とリーダーシップに関する学びの機会を得ることができます。

DO-IT Japan は、プログラムに参加した若者の中から、社会で活躍するリーダーが育つことを願い、産学連携により、2007 年から活動を続けています。

DO-IT Japan Program

DO-IT Japan の3つのプログラム

DO-IT Japan は、3つのプログラムを行なっています。
障害や病気のある若者や子どもたち、その家族、支援に携わる教員・学校などの幅広い層へ、インクルーシブな社会に向けた情報・機会の提供を行っています。



Scholar Program スカラープログラム

メインプログラム

障害や病気のある若者や子どもたちを対象とした参加型プログラムです。
毎年春に参加者の募集が行われます。選抜者は「スカラー」と呼ばれます。
スカラーは、年間を通じた様々なプログラムに、継続して参加することができます。

PAL Program パルプログラム

情報提供

障害や病気のある本人（年齢は問いません）と、その家族を対象とした登録型プログラムです。常時、ウェブサイトで参加登録することができます。
登録者は、登録者向けのセミナーへの参加、メールマガジンを講読することができます。

School Program スクールプログラム

環境整備

障害や病気のある若者に関わる学校・教員を対象としたプログラムです。
学校内にインクルーシブな学習環境を整備することを目的とし、共催・協力企業と共に、テクノロジーやサービス・支援に関するノウハウを提供しています。

Scholar Program

スカラープログラム

スカラーは、「テクノロジーの利用」「自分自身や障害についての理解」「セルフアドボカシー」「自立と自己決定」をテーマとした夏季プログラムに参加します。その後、様々なプログラムに年間を通じて継続的に参加し、多様な障害のある仲間、障害支援の専門家など、多様な価値観を持つ人と出会い、意見交換する機会を得ます。スカラープログラムは、参加したスカラーたちが将来のロールモデルを得たり、社会的包摂を導くリーダーシップを高め合う学びの機会となっています。

これまでの報告書
ムービーはこちらから

年間プログラムスケジュール

※プログラム内容は、毎年変更します

スカラー

- スカラーとしてプログラムに参加することを強く希望している
- テクノロジーを活用した多様な学習方法を学び、実践することを希望している
- 進学や就労へ向けた意欲がある
- 自分の興味や関心のある物事について探究している
- 多様性理解を広げることに関心がある、またその活動に向けてリーダーシップを発揮できる

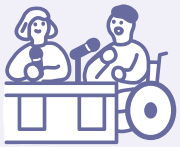
プリプログラム

夏季プログラム

- テクノロジーの活用体験
- 大学講義体験、障害学生支援室との談論
- 多様な障害のある人との交流・意見交換
- 社会参加と自己決定、リーダーシップをテーマとしたセミナー・ワークショップへの参加

※特別聴講生は、夏季プログラムの一部に参加します。

シンポジウムの開催・参加



企業訪問・インターンシップ

個別相談

DO-IT コミュニティへのオンライン参加

海外リーダーシップ研修

イベント参加

プログラムへの参加

毎年春に参加者を募集しています。書類選考、面接を経て、スカラーが選抜されます。

PAL Program パルプログラム

パルプログラムは、情報発信を目的とした登録型プログラムです。障害のある本人とその保護者が登録できます。
各月のテーマに沿ったパル向けのメールマガジンの発行と、パル登録者向けのセミナーを開催しています。

■登録の情報（2026 年 2 月末集計） 海外を含む全国から登録がありました。 総計：4,332 人

■パルメールマガジンの発行

DO-IT に寄せられる質問とその回答、事例紹介やテクノロジーの紹介、イベントレポートなどを記載したメールマガジンを発行しています。

トピック
（2026 年 2 月 28 日配信／ DO-IT Japan：DO-IT PAL メールマガジン 138 号）

- お知らせ：DO-IT Japan2026 説明会
- お知らせ：DO-IT Japan2026 応募書類掲載について
- スカラーリレートーク：海外留学
- AccessReading × DO-IT Japan 共催オンラインセミナー「先輩に聞く！高校での学び方」
- 開催報告：DO-IT パルセミナー「スカラーの進学体験」

■パルセミナーの開催

DO-IT Japan の活動紹介、学校での合理的配慮に関する社会情勢の現状、テクノロジーを活用した学び方の例、学校との対話の方法などを紹介しています。DO-IT Japan に参加したスカラーが、自分に合った学び方や社会資源の活用、今後に向けてのチャレンジなどについて話題提供を行い、質疑応答を通して、参加者と意見交換する場となっています。

パルプログラム登録

登録は DO-IT Japan ウェブサイトより常時可能です。（インターネット上で登録できます）

パルプログラム
登録ページへアクセス！

登録フォームに
参加者情報を登録

登録したアドレスに
完了メールが届けば完了

DO-IT Japan DATA

2026 年 2 月現在

■スカラー人数と進路

スカラー総数（退会者を除く）
169 名

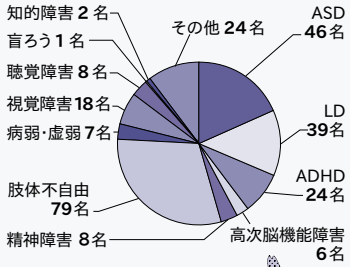
大学等進学
145 名

うち大学院進学
26 名

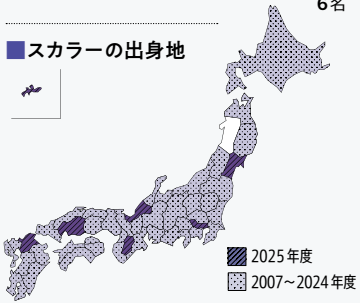
就 職
75 名

■スカラーの障害内訳

※スカラー総数 169 名の障害内訳（重複あり）



■スカラーの出身地



■ DO-IT Japan スカラーが得た入試における配慮事例

高校入試	肢体不自由のある生徒	代筆	［公立高校・5 教科］
	LD のある生徒	代読による問題文の読み上げ	［公立高校・5 教科］
		PC を用いたキーボード入力・解答	［県立高校・5 教科］
		PC の音声読み上げ機能を用いた問題の読み上げ PC を用いたキーボード入力・解答、計算機の持ち込み・使用、代筆	［専修学校高等課程・2 教科、小論文］
		レイアウトの変更、印刷用紙の色の変更、PC を使った英語の問題文の音声、読み上げ	［公立工業高等学校］
大学入試・共通テスト	肢体不自由のある生徒	PC を用いたキーボード入力・解答	［大学入学共通テスト・国立大学／一般入試］
		PC を用いた数式入力ソフトの使用	［大学入学共通テスト・国立大学／一般入試］
		PC を用いた数学、物理、化学の 1.5 倍の時間延長、代筆	［大学入学共通テスト・国立大学／一般入試］
		PC を用いたキーボード入力・解答、代筆	［大学入学共通テスト・国立大学／推薦入試・一般入試］
		電卓の持ち込み・使用、代筆	［大学入学共通テスト・国立大学／一般入試］
		面接試験でのリスピーク	［私立大学／総合型選抜（面接）］
	LD のある生徒・学生	1.3 倍の時間延長 ※高次脳機能障害によるディスレクシアのある生徒。次年度より、大学入試センターの配慮区分に「発達障害」が加わる	［大学入学共通テスト試験］
		PC を用いたキーボード入力・解答	［国立大学／総合型選抜（小論文）］
		代読による問題の読み上げ	［大学入学共通テスト・私立大学／一般入試］
		PC を用いたキーボード入力・解答	［私立大学・推薦入試（小論文）］
		PC をの音声読み上げ機能を用いた問題文の読み上げ、 PC を用いたキーボード入力・解答	［国立大学院／推薦入試・一般入試］
	視覚障害のある生徒	代読による問題の読み上げ	［大学入学共通テスト］
	難病のある生徒	特別な補助装具の持ち込み・使用	［大学入学共通テスト・国立大学／一般入試］

※旧大学入試センター試験、旧 AO 入試等は、便宜上、現行の呼称に置き換えています。

スカラープログラムへの応募の流れ

3 月
応募要領公開
（中学生・高校生・高卒生・大学生・大学院生）
O-IT Japan ウェブサイト（https://doit-japan.org/program/）で応募要領を公開します。参加希望者はウェブサイトから応募要領をダウンロードしてください。

上旬 4 月 ～ 上旬 5 月
応募期間
DO-IT Japan ウェブサイトの応募フォームより応募をしてください。

5 月下旬
第一次選考（書類選考）
応募フォームへの入力内容に基づき、審査委員会によって参加候補者を選考します。

下旬 5 月 ～ 中旬 6 月
第二次選考（面接）
第一次選考を通過した参加候補者と面接を行い、最終選考します。
その後、新規スカラーが決定します。

7 月
プリプログラム
（事前オンラインプログラム）への参加
オンライン会議システムを利用し、夏季プログラムへ参加するための準備ミーティングを行います。
（毎週金・土曜日、全 9 回）

上旬 8 月
夏期プログラムへの参加

8 月中旬以降
夏後の活動
年間を通じて、オンラインミーティングやギャザリング、イベントへの参加など、様々な活動が行われます。

お問合せ
DO-IT Japan 事務局
153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1
東京大学先端科学技術研究センター
社会包摂システム分野

Tel 03-6774-7966
Mail toiawase@doit-japan.org
Web https://doit-japan.org/program/
X https://twitter.com/doit_japan

［Web］ ［X］

寄付のご案内

DO-IT Japanの活動は、皆様のご協力・ご支援によって支えられています。
（詳しくはウェブサイトをご覧ください）

主催：DO-IT Japan 、東京大学先端科学技術研究センター　協力：P & G ジャパン、グーグルジャパン合同会社／グーグルクラウドジャパン合同会社、トヨタモビリティサービス株式会社、その他多数

［2026 年 7 月発行］